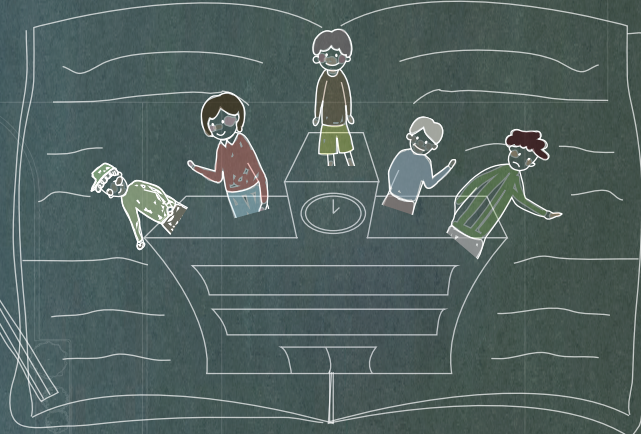


About art room.

Music Society Japanese Math English Science Art



TITLE

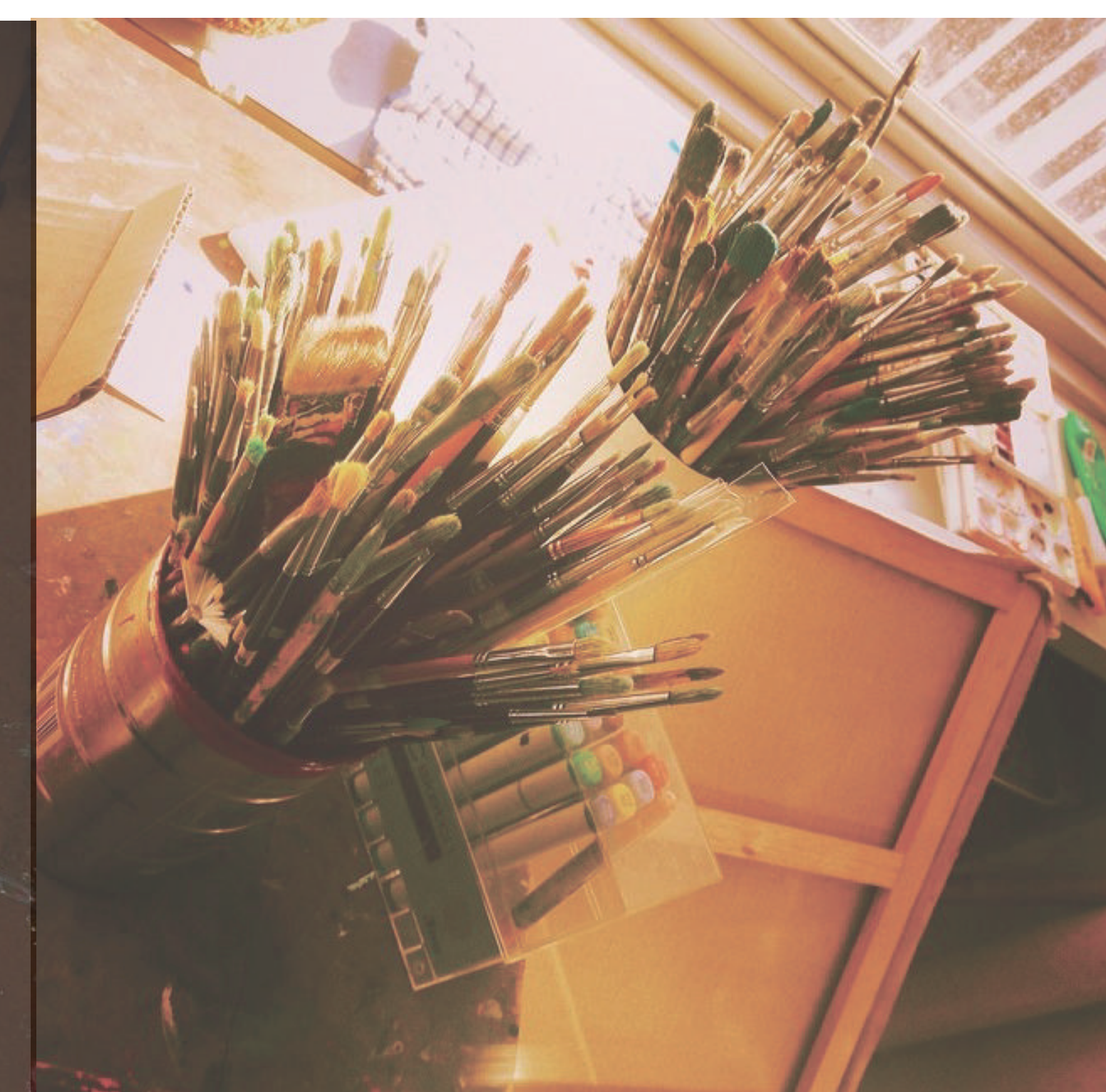
「美術室の拡張\_学外と学内の境界に新たな教育環境を提案する」

CONCEPT

美術室というキーワードをもって、既存のプログラムから抽出し、学内にはゆとりの無い美術教育を学外に拡張するかたちで新たな教育環境を提案していきたいと考える。また、学校全体を開くのではなく「美術室」という一部の機能をハブ装置として街に解放することで、学校と都市の新たな関係をつくれまいだろうか。

1 2 >>

81-91  
6-8  
A-H  
11-22

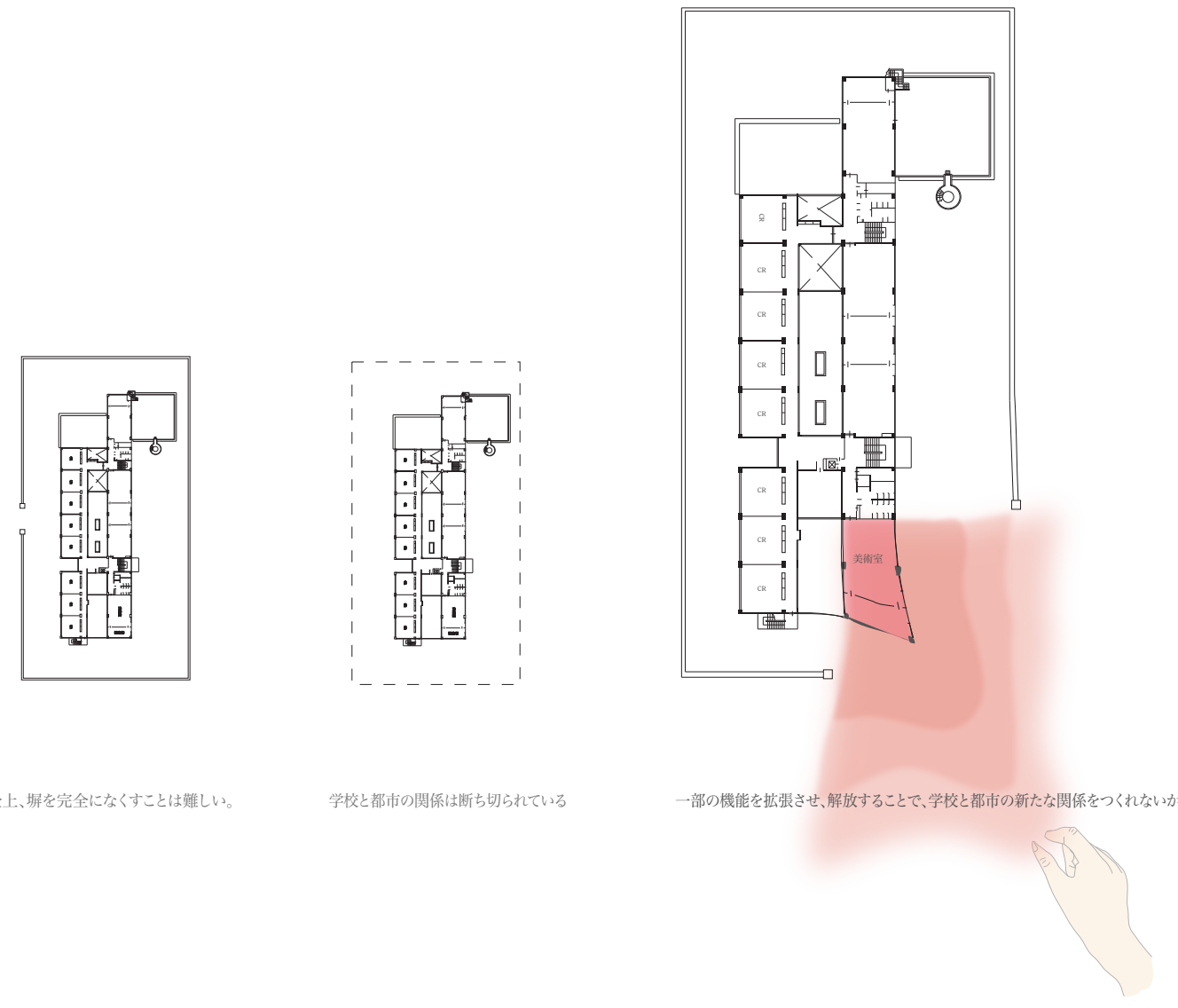


住戸:焼杉板

# proposal

## 美術教育への提案

001



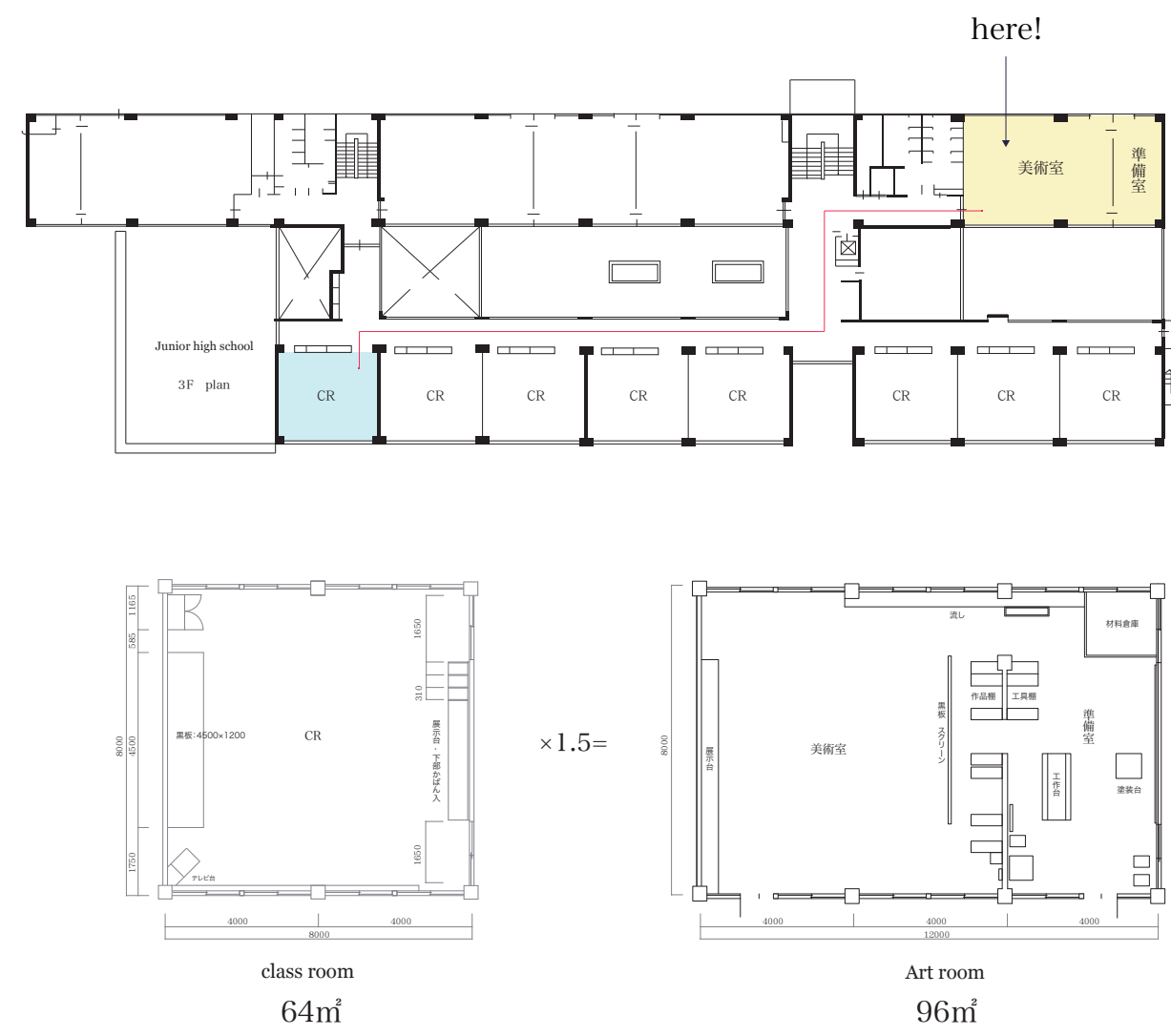
美術室というキーワードをもって、既存のプログラムから抽出し、学内にはゆとりの無い美術教育を学外に拡張するかたちで新たな教育環境を提案していきたいと考える。また一部の機能を街に解放することで学校と都市の新たな関係をつくってきたい。

Yuki Shimizu 「美術室の拡張\_学内と学外の境界に、新たな教育環境を提案する」

# In Art Education

## 現在の美術室の状況

002



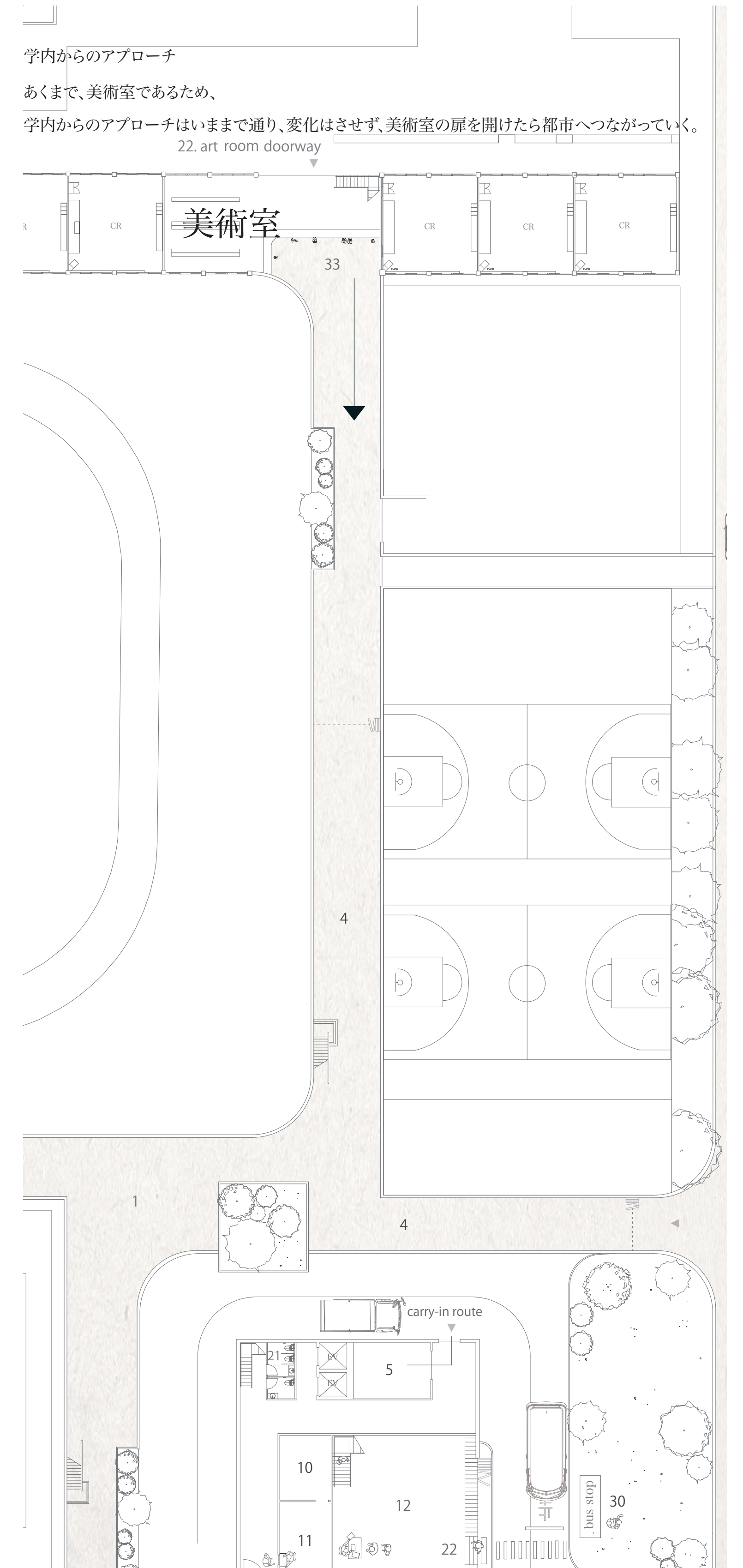
子どもたちと切り離れた関係にあり、美術の授業以外で子どもたちがおとずれることはまずないという状況。

Yuki Shimizu 「美術室の拡張\_学内と学外の境界に、新たな教育環境を提案する」

# approach

## 美術室へのアプローチ

005

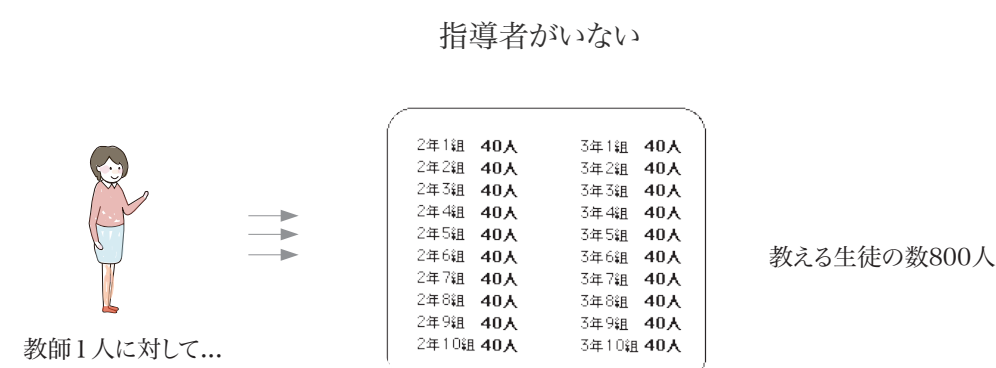
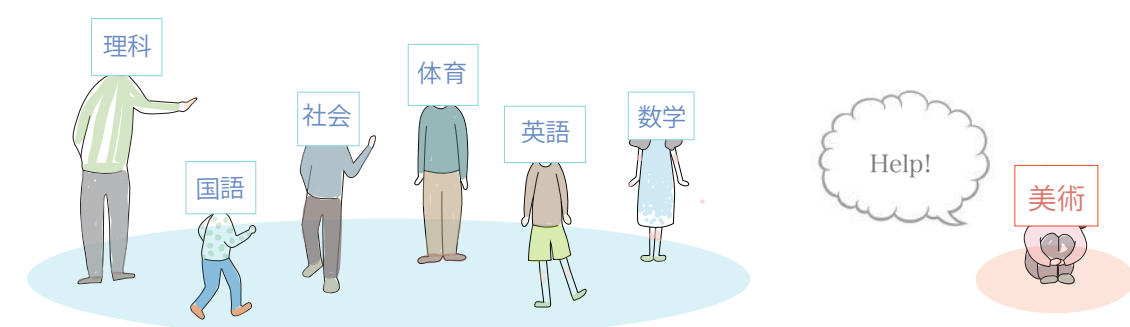


扉を操作して外部を引き込み、学外空間をより身近なものにする。  
 また、その空間が通学路になり、学外の時間を有効的に使い、美術にふれることができると考えた。

# In Art Education

## 美術教育の状況

003



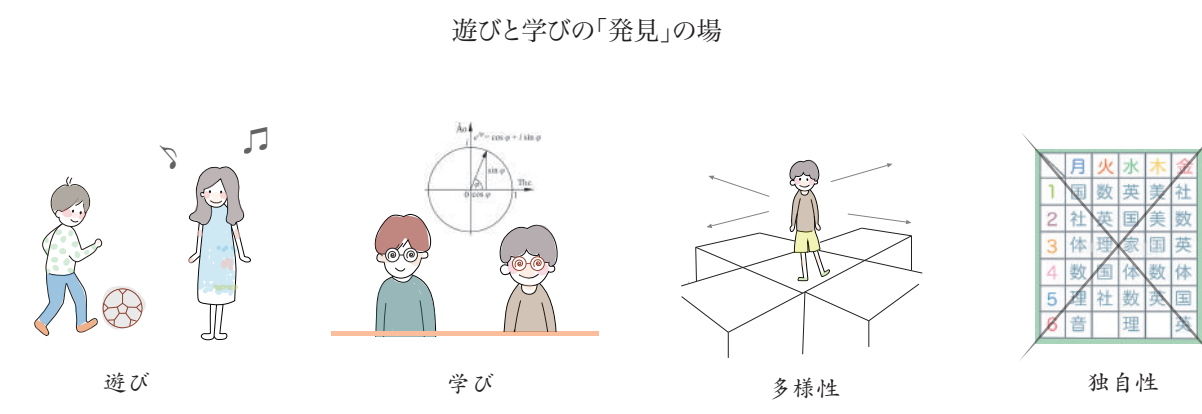
2017年「学習指導要領」の改訂を機に、中学校から必須教科としての「美術」科目がなくなり、また、指導者の減少も大きな問題になっています。

Yuki Shimizu 「美術室の拡張\_学内と学外の境界に、新たな教育環境を提案する」

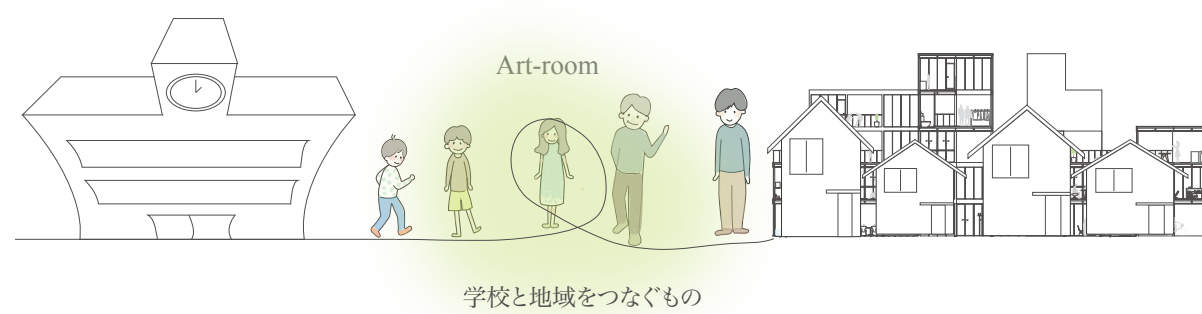
# Art-room

## 拡張した美術室の存在意義

004

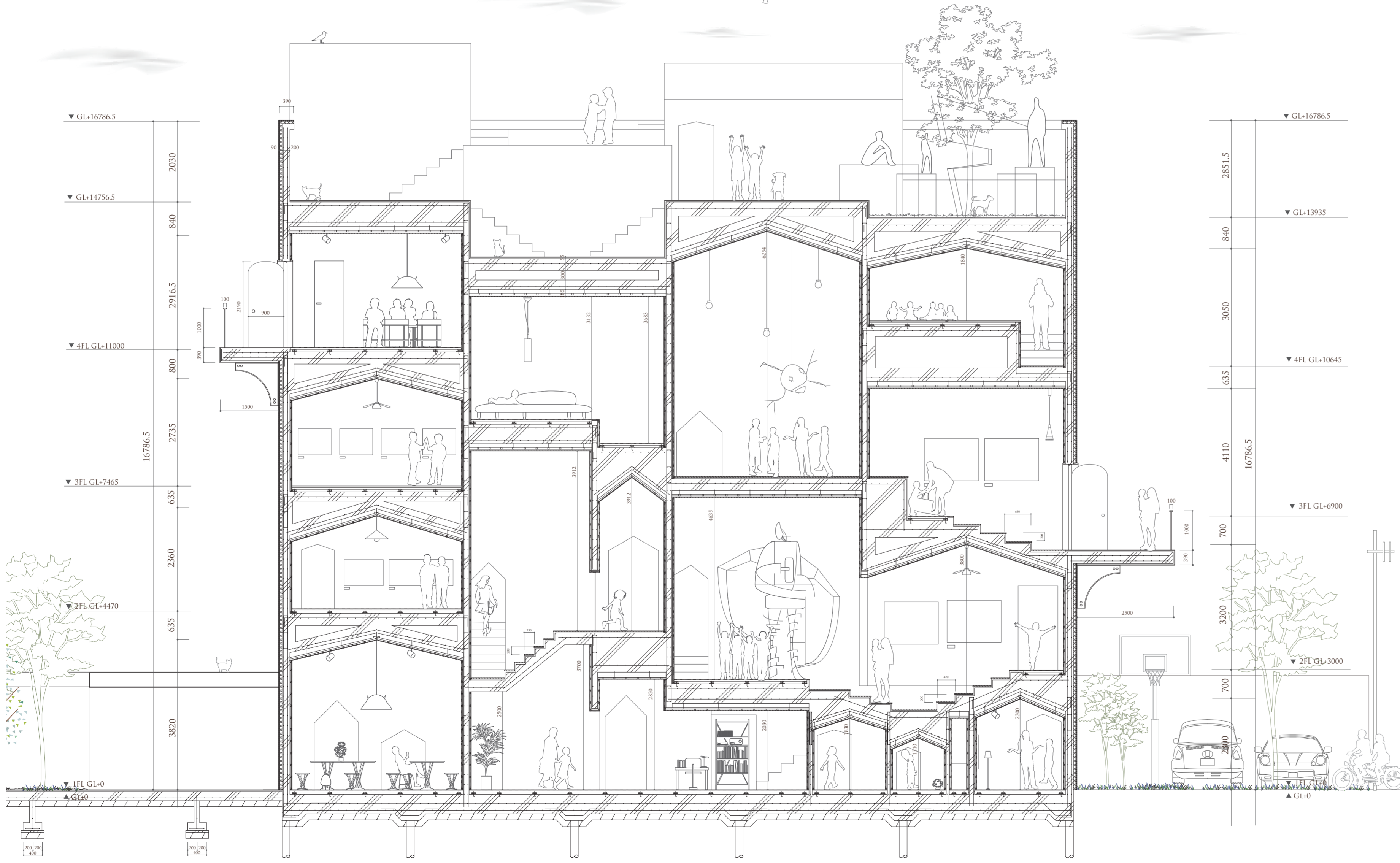
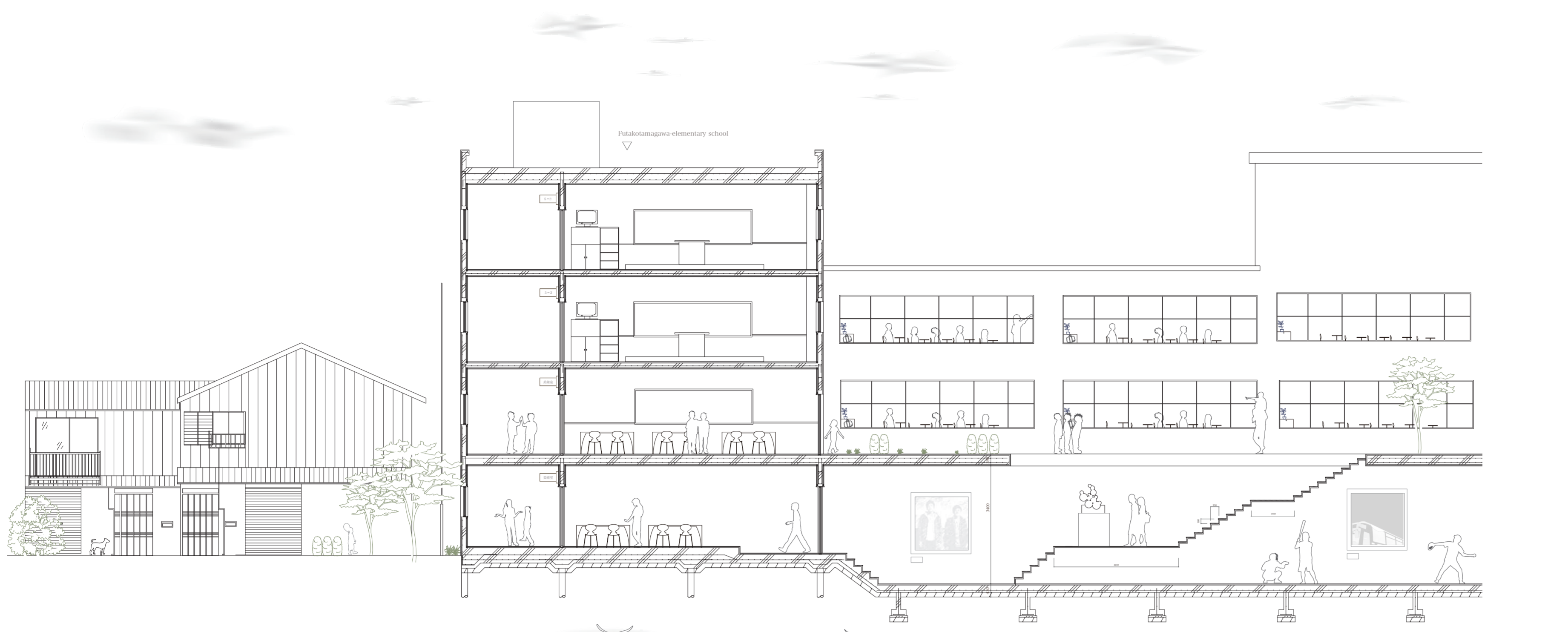


学校教育との違い  
 カリキュラムが決まっている学校教育と違って、遊びと学びの場であること。



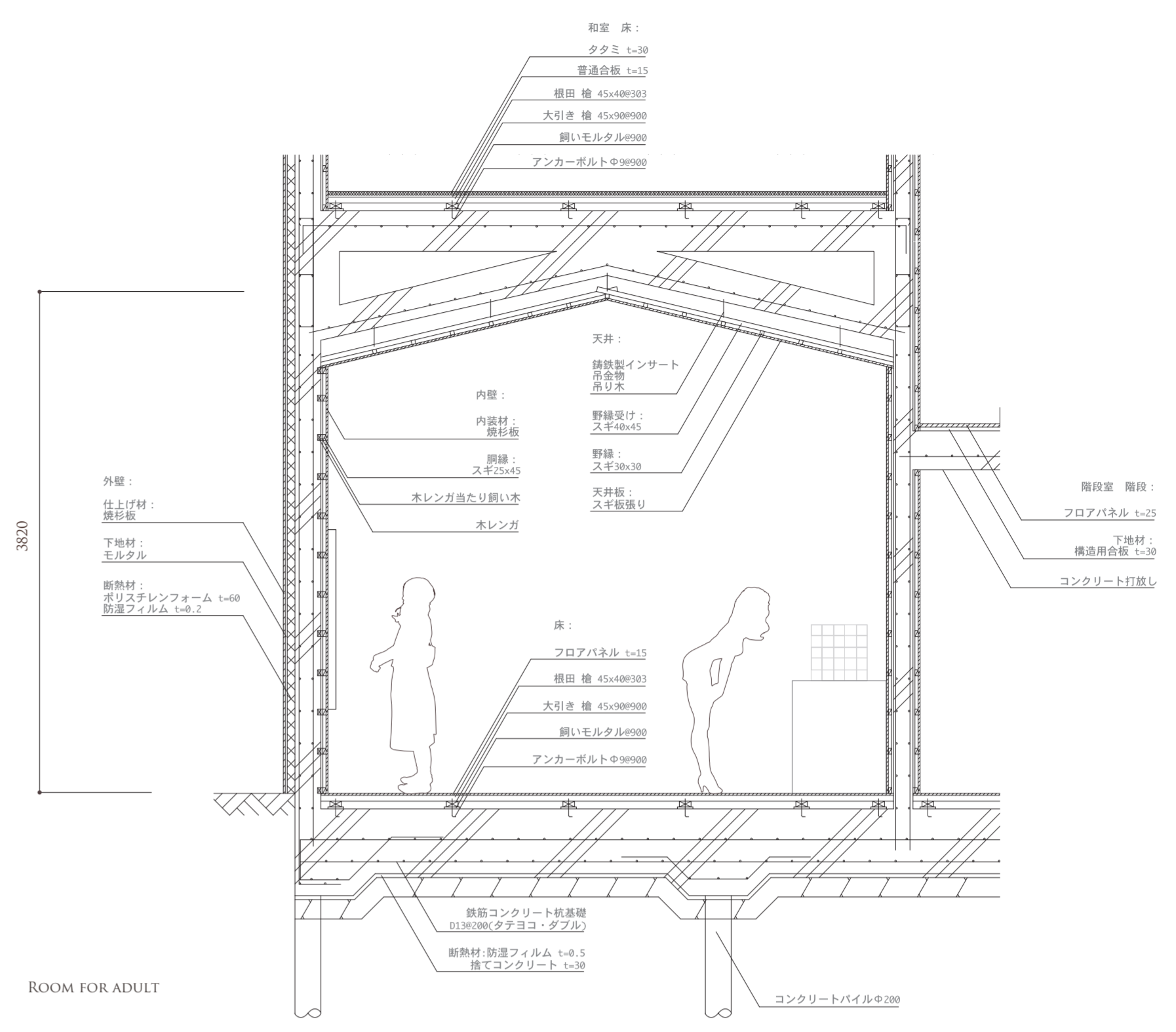
存在意義  
 美術を通じて、地域と子どもと結節点になれば良いと考える。

Yuki Shimizu 「美術室の拡張\_学内と学外の境界に、新たな教育環境を提案する」

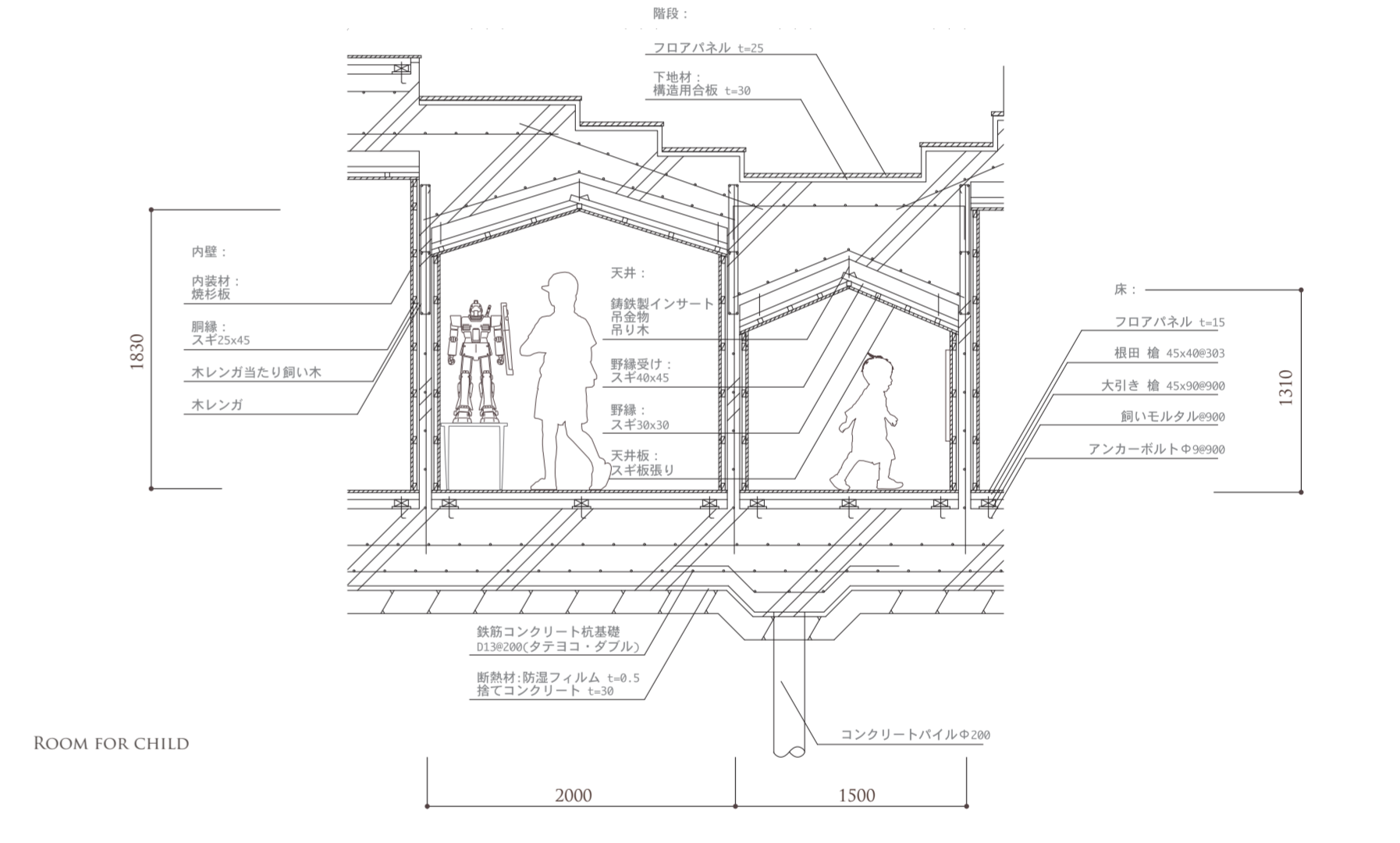


LOCATION : FUKUTAMAGAWA SETAGAYA-KU TOKYO  
 PRINCIPAL USE : ART-ROOM  
 SITE AREA : 1840 m<sup>2</sup>  
 BUILDING AREA : 408 m<sup>2</sup>  
 TOTAL FLOOR AREA : 1206 m<sup>2</sup>  
 STRUCTURE : RC STRUCTURE

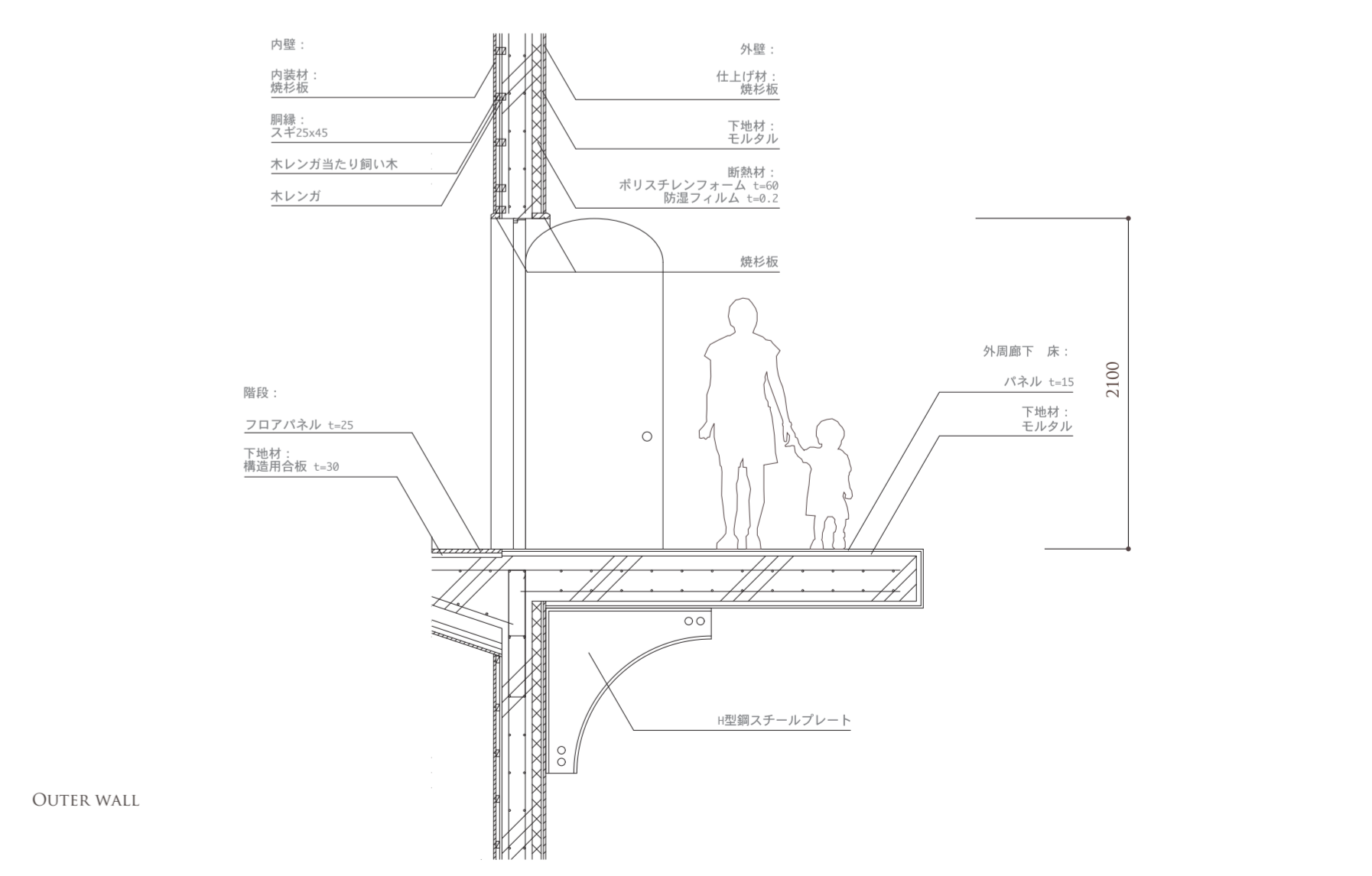
所在地 : 東京都目黒区三才町3丁目2-4 三才小学校  
 主用途 : 美術室  
 敷地面積 : 1840 m<sup>2</sup>  
 建築面積 : 408 m<sup>2</sup>  
 延床面積 : 1206 m<sup>2</sup>  
 構造 : RC造



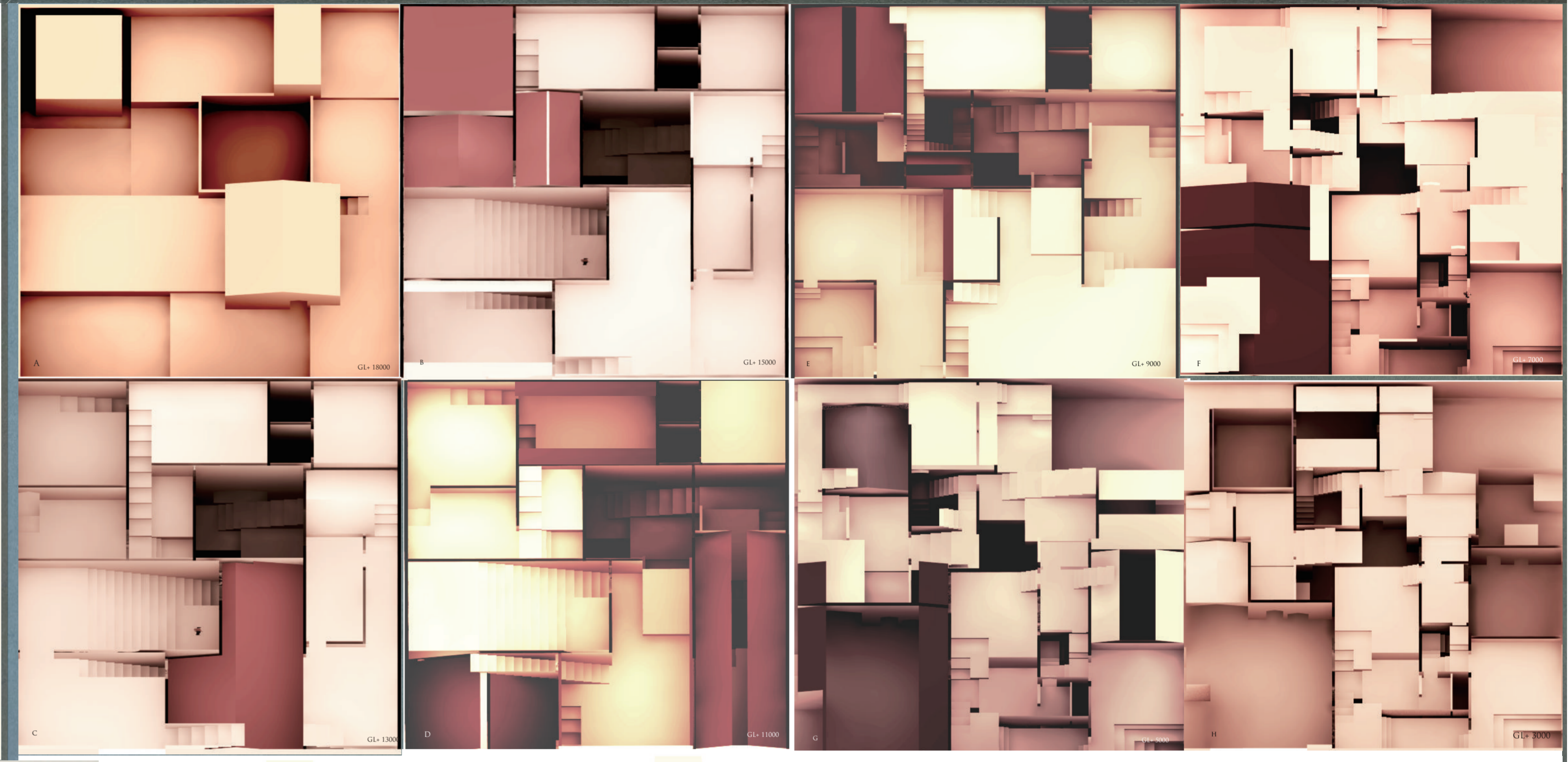
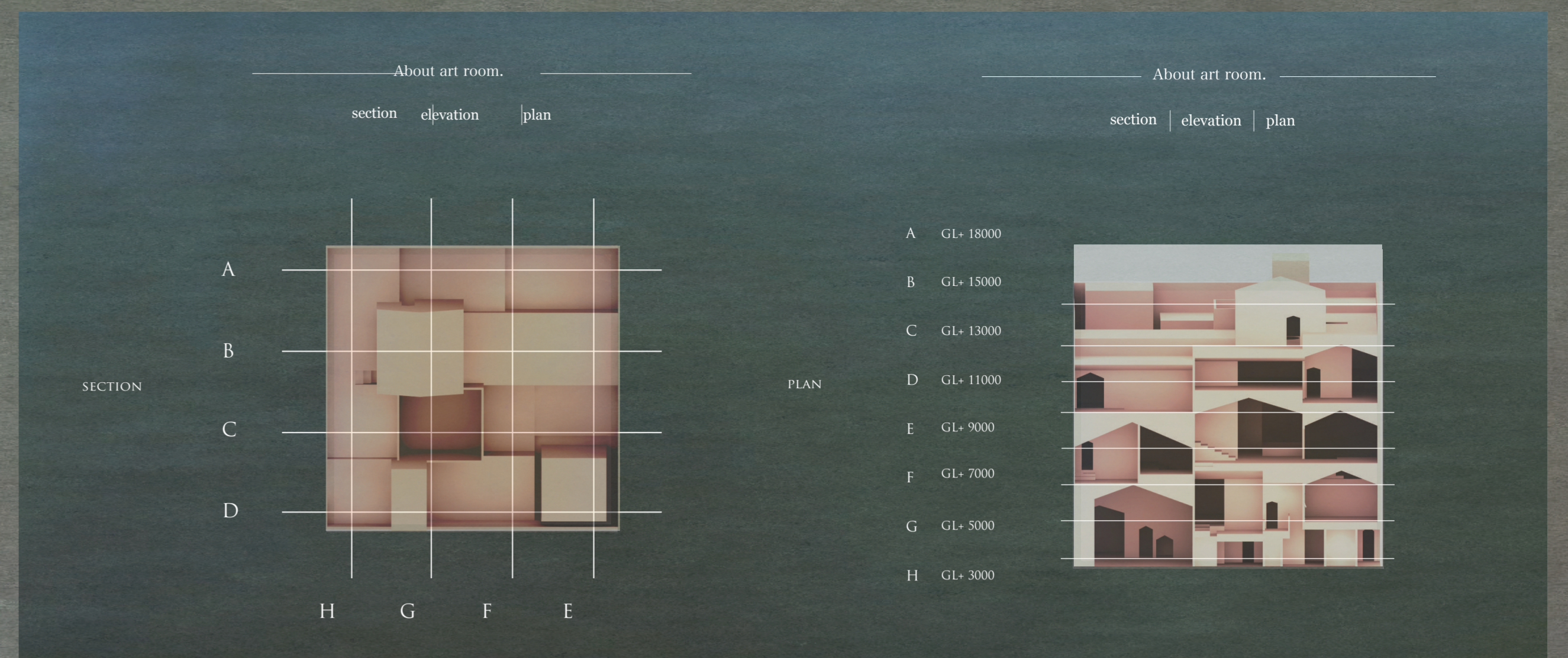
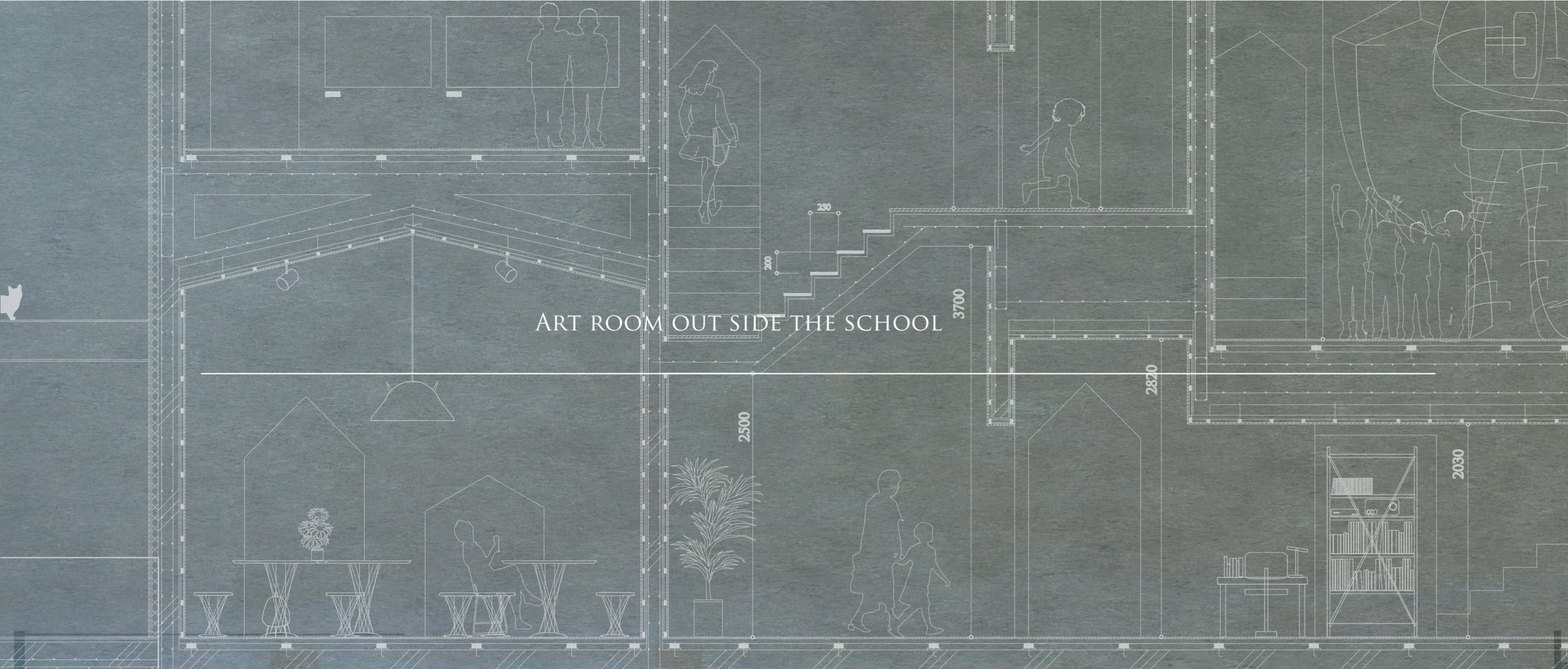
ROOM FOR ADULT



ROOM FOR CHILD



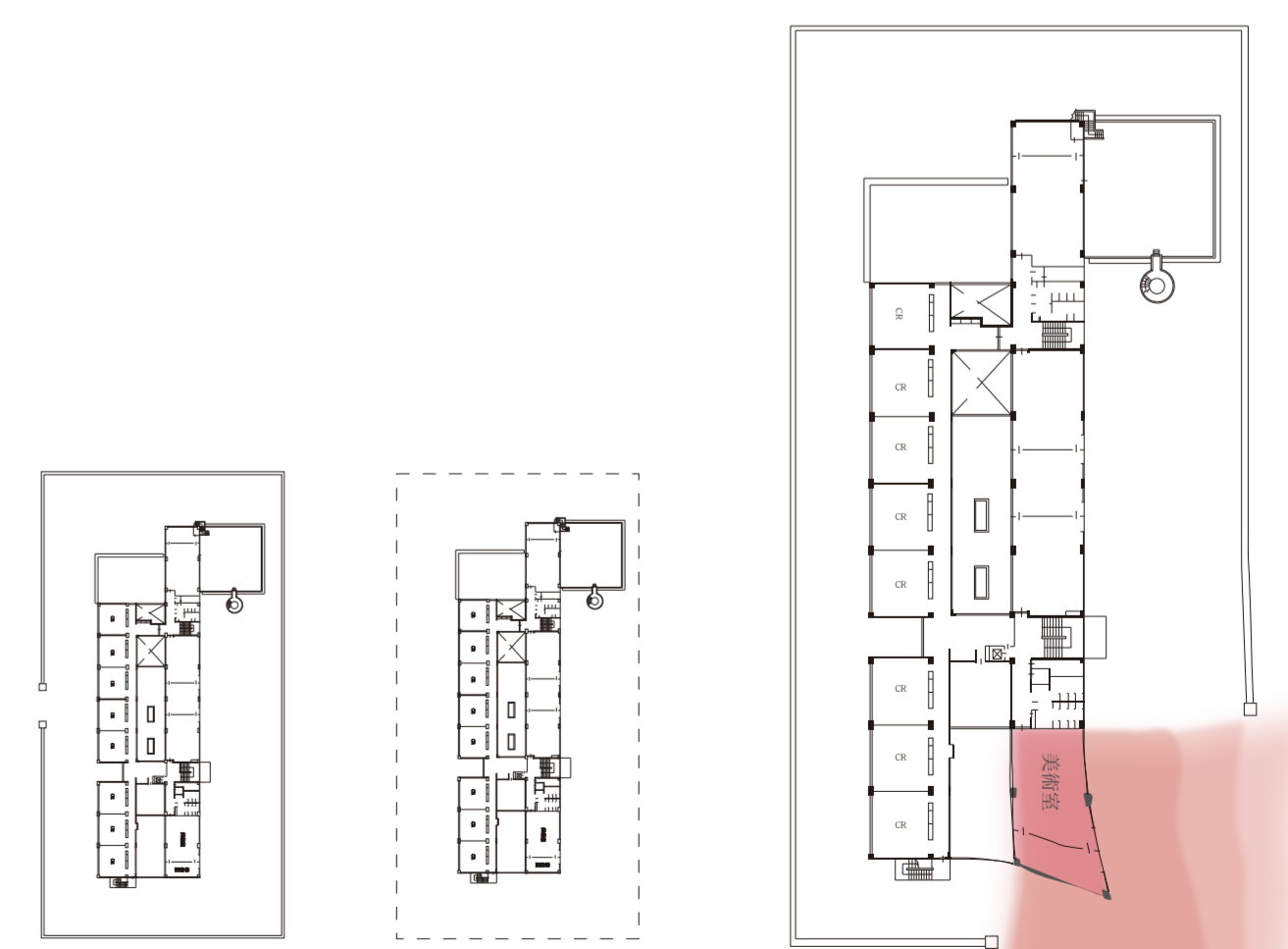
OUTER WALL



Profile



1990.4.19 from FUKUI  
 2009.Tokai university  
 2013.Musasino art university  
 PC address : shimizu\_0419@yahoo.co.jp



ART ROOM OUT SIDE THE SCHOOL  
 IMAGE DIAGRAM